

中川 純子(ドイツ語学科非常勤講師)著

## 『音読で学ぶドイツ語』

1200の語彙と初級文法が身につく厳選フレーズ集』

第三書房 2020年11月 2200円



ドイツ語の基本的な語彙1200語と初歩的な文法について、例文を用いて丁寧に解説する入門書です。音声ダウンロードできるQRコードや暗記用チェックシート付き、読み物としても魅力的な内容で楽しく学べます。



## 本箱

本学の先生方が執筆された新刊情報。

Books column

三宅 弘(交流文化学科特任教授)著

『情報公開法改正』『公文書管理』の  
論点整理ハンドブック』

シングルカット社 2020年11月 1500円



「知る権利」を守る情報公開法に長く関わってきた筆者が、その改正と公文書管理制度の確立に至るまでの議論について、「レバダ事件」や近年の「桜を見る会」の問題などを挙げつつわかりやすく整理・解説しています。

岩崎 充益(言語文化学科非常勤講師)著

## 『コロナ時代の公教育:AI時代を生き抜くために』

スローウーター 2020年11月 1500円



コロナ禍の影響を受け、教育現場はこれまでにない速さで進化しようとしています。AIの登場やリモート化の推進など、新時代に向かう教育の在り方を整理し、その問題点や課題を問う一冊です。

末松 良道(言語文化学科非常勤講師)分担執筆

『中世英語英文学研究の多様性とその展望  
吉野利弘先生山内一芳先生喜寿記念論文集』

春風社 2020年11月 8000円



合計で31本の論文を収録した、英文学についての論文集。「古英語」「中英語」「中世受容」「通時研究」の4部で構成されており、多様な視点と方法論で、英語英文学の可能性を探り出しています。

岡田 順太(法律学科教授)分担執筆

## 『戦後日本憲政史講義:もうひとつの戦後史』

法律文化社 2020年11月 5900円



日本が大きく姿を変えた「戦後」という時代、それはいつ始まりいつ終わるのか。その全容を、これまでの政治的な実践や法制度、法解釈などの観点をもとに、「憲法」から明らかにする一冊です。

野村 容康(経済学科教授)分担執筆

## 『テキストブック 租税論』

創成社 2020年11月 3200円



「租税」の基礎を様々な角度から解説するテキストです。日本の租税体系の概要や租税の基礎となる概念など、租税について理解するための基本、今後の課題などを幅広く論じています。

右崎 正博(名誉教授)共著

『緊急事態と憲法  
— 新型コロナウイルス緊急事態の体験を経て』

学習の友社 2020年12月 1000円

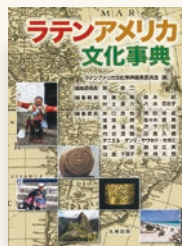


新型コロナウイルス蔓延に伴い発令された「緊急事態宣言」。こうした状況下において、個人の権利、自由はどこまで守られるべきかといった視点から、「緊急事態条項」を盛り込んだ改憲案を考察しています。

浦部 浩之(言語文化学科教授)分担執筆

## 『ラテンアメリカ文化事典』

丸善出版 2021年1月 20000円



ラテンアメリカの文化を1項目見開き2ページの構成で解説。ジャガイモやサルサなどの身近な文化やそれを育んだ環境、文明、歴史、民族、宗教、言語、政治経済などを幅広く網羅し、紹介しています。

堀川 宏(言語文化学科専任講師)著

## 『しっかり学ぶ初級古典ギリシャ語』

ベレ出版 2021年1月 2500円



プラトンやアリストテレスなどの哲学者が用いた言葉、「古典ギリシャ語」。難解な言語と名高いギリシャ語を知る第一歩として、いわばギリシャ語の初級、基本の「き」を丁寧に教えてくれる入門書です。

岡垣 知子(副学長・国際関係法学科教授)著

## 『国際政治の基礎理論』

青山社 2021年1月 2700円

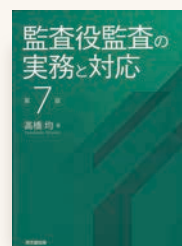


国際政治の本質とは何か? 国際政治学を学ぶ醍醐味とは何か? 基礎概念や理論を通して国際政治学のエッセンスを体系的に学び、科学的にものを考える喜びや理論の世界の美しさに読者の視野を広げる基本書です。

高橋 均(総合政策学科教授)著

## 『監査役監査の実務と対応(第7版)』

同文館出版 2021年1月 3800円



会社役員監査の実務が理解すべき法と実務を解説し、10年以上にわたり実務家を中心に支持されているパイプラインな書籍。第7版は、令和元年改正会社法や令和2年改正会社法施行規則を反映しています。

山口 誠(交流文化学科教授)、須永和博(交流文化学科教授)、鈴木涼太郎(交流文化学科教授) 共著

## 『観光のレッスン ツーリズム・リテラシー入門』

新曜社 2021年2月 1400円



ツーリズムに自由を目指す学問「リベラル・アーツ」の視点を盛り込むことで、さらなる可能性を探る入門書。豊富な事例やレッスンやブックガイドなども掲載され、使いやすくなっています。

浦部 浩之(言語文化学科教授)共編著

## 『ラテンアメリカ 地球規模課題の実践』

新評論 2021年2月 3000円



政治的にネガティブなイメージが付きまとうラテンアメリカですが、じつは貧困や人権侵害、差別などのグローバル課題の解決に率先して挑んできました。そんな先進的な取り組みの数々を紹介しています。

## ■ 獨協大学ニュース「本箱」欄に掲載する新刊情報をお寄せください。

本学教職員(非常勤講師含む)が執筆した単著・共著・分担執筆・監修・翻訳書などの新刊情報を募集しています。なお、価格は税抜表記としております。新刊がありましたら、中央棟2階総合企画課までご持参ください。表紙撮影後、返却いたします。